

shiny を実行するための関連パッケージが自動的に先にインストールされた後、shiny がインストールされる (図 1.36)。なお、パッケージを呼び出すためには、library(shiny) を実行すればよい (図 1.37)。なお、ブラウザとのやりとりを可能にするためのパッケージも必要となるので、併せてインストールする。(install.packages("Rcpp"))

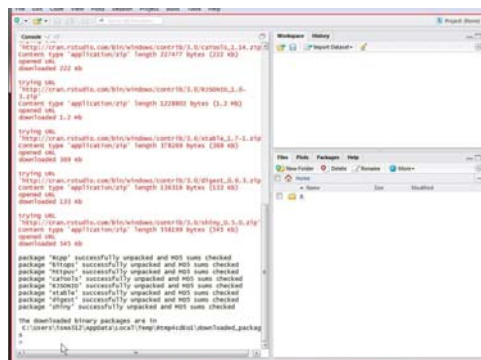


図 1.37: shiny パッケージのインストール

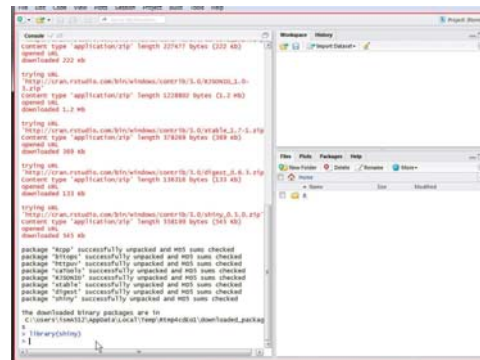


図 1.38: shiny パッケージの呼び出し (`library(shiny)`)

1.4.1 ローカルにある zip ファイルからのパッケージのインストール...

CRAN のページ等から zip ファイル等をダウンロードした場合には、以下のコマンドを実行することにより、インストール (C:¥Users¥ismA512¥Desktop¥shiny_0.6.0.zip をダウンロードした場合) する。また、shiny をインストールするために要求されるパッケージ、さらにブラウザとのやりとりを可能にするためのパッケージも必要となるので、併せてインストールする。

```
setwd("c:/Users/ismA512/Desktop")
install.packages("bitops_1.0-5.zip")
install.packages("caTools_1.14.zip")
install.packages("digest_0.6.3.zip")
install.packages("httpuv_1.0.6.3.zip")
install.packages("RJSONIO_1.0-3.zip")
install.packages("xtable_1.7-1.zip")
install.packages("shiny_0.6.0.zip")
install.packages("Rcpp_0.10.4.zip")
```